

**全国おいしい食べきり運動ネットワーク協議会参加自治体の
食品ロス削減推進計画策定状況**

都道府県名	市区町村名	計画の策定状況			
		策定状況		指標	
		単独計画を策定	他の計画に位置付けて策定	目標年度	目標項目・目標値
北海道	—	○		R12 R5	食品ロス量 26万トン 食品ロス削減のための道民の行動割合 家庭 80% 外食時 80%
	札幌市		○		
	室蘭市		○		
	江別市	○			
青森県	—		○	R12	・令和12年度の一般廃棄物における可燃ごみ中の未使用食品と食べ残しの割合の合計を、令和元年度比で半減させる。 ・令和12年度までに、食品ロス問題を認知してその削減に取り組む県民の割合を80%とする。
	弘前市	○			
	八戸市		○		
岩手県	—	○		R12	食品ロス発生量：18%削減（H30年度比） 食品ロス問題を認知して削減に取り組む消費者の割合：90%
	盛岡市		○	R8	食品ロス発生量：令和2年度比で9.3%（約554t）削減
宮城県	—	○		R12	家庭系食品ロス・3.2万トン 事業系食品ロス・3.8万トン
	仙台市		○		
秋田県	—	○		R12	食品ロス問題を認知して削減に取り組む消費者の割合：100% 食品ロスを削減する取組の平均実施率：50% 県民1人1日当たりの家庭系食品ロスの発生量：80g 事業系食品ロスの発生量：1.8万トン
	秋田市	○		R12	・一人1日当たり家庭系食品ロス 60.0g ・事業系食品ロス 3,200t
	能代市		○	—	—
	湯沢市		○		
山形県	—		○	R12	家庭系食品ロス発生量：18千トン
福島県	—	○		R12	食品ロス発生量：60,600トン 食品ロス問題を認知して食品ロス削減に取り組む県民の割合：80%
茨城県	—		○		
	水戸市	○			
栃木県	—	○			
	宇都宮市		○		
	足利市		○		
	鹿沼市		○		
	日光市		○	R9	食品ロス発生量 3,875t以下
群馬県	—		○	R12	・食品ロス発生量7.7万トン ・食べきり協力店登録数1000店舗 ・フードバンクの人口カバー率100%
	館林市		○	R14	食品ロス量：2,999トン/年 120g/人・日
	渋川市	○		R14	2032年度までに2019年度比40%削減 （目標値：3,877トン→2,326トン）
埼玉県	—		○		
	さいたま市		○	R9	家庭系食品ロス排出量6,929トン
	所沢市		○		
	東松山市		○	R12	削減目標6g/人・日
	越谷市		○	R12	食品ロス量：6千トン
	八潮市		○		

都道府県名	市区町村名	計画の策定状況			
		策定状況		指標	
		単独計画を策定	他の計画に位置付けて策定	目標年度	目標項目・目標値
千葉県	—		○	—	—
	千葉市		○	R14	家庭系食品ロス量：2,900トン（8.3g/人・日） 事業系食品ロス量：8,200トン
	船橋市		○	R13	家庭系： 【手つかず食品と食べ残しの発生量】6,125 t 【厨芥類のうち手つかず食品と食べ残しの割合】15.8% 事業系： 【手つかず食品と食べ残しの発生量】6,851 t 【厨芥類のうち手つかず食品と食べ残しの割合】42.1%
	八千代市	○			
	我孫子市		○		
	浦安市		○		
	四街道市		○		
	袖ヶ浦市		○		
東京都	—	○			
	中央区				
	港区		○		
	新宿区		○		
	文京区		○		
	台東区		○		
	江東区		○		
	世田谷区	○			
	中野区	○		R12	・食品ロスの量：1,961トン減 ・「食べ物を無駄にしないようにしている」区民の割合：90%
	杉並区		○		
	豊島区		○		
	北区	○			
	荒川区		○	R14	食品ロス発生量：区民1人1日当たり4.5g削減
	足立区		○	R12	食品ロス量を令和12年度までに、令和元年度比で21.6%減
	葛飾区		○	—	—
	江戸川区	○			
武蔵野市		○			
昭島市		○			
小平市		○			
神奈川県	—	○		R12	・県民1人1日当たりの家庭系食品ロス量46g ・県内で発生する事業系食品ロス量22.1万トン
	鎌倉市		○		
	小田原市				
	厚木市	○		R8	家庭系食品ロス量（市民一人当たり）：70グラム 事業系食品ロス量：3,628トン
新潟県	—	○		R12	食品ロス量：7.3万トン以下 食品ロス問題を認知して複数の取組を実践する県民の割合：9割
	新潟市		○	R11	食品ロス量：29,300トン
	小千谷市		○	R7	—
	妙高市		○		
	佐渡市		○		

都道府県名	市区町村名	計画の策定状況			
		策定状況		指標	
		単独計画を策定	他の計画に位置付けて策定	目標年度	目標項目・目標値
富山県	—	○		R12	県民1人1日当たりの食品ロス発生量：約110g（2016）から半減させる 食品ロス削減のための取組みを行っている人の割合：90%以上
	富山市		○		
石川県	—		○		
	金沢市	○		R12	食品ロス量：17,400トン
	七尾市				
	小松市	○			
福井県	—		○	R7	食品ロス量：28千トン 食品ロス削減に取り組む人の割合：85.0%
	大野市		○		
	南越前町		○		
山梨県	—		○		
	北杜市		○		
長野県	—		○	R7	・家庭での食品ロス削減の呼び掛けを行っている市町村数：77市町村 ・外食での食品ロス削減の呼び掛けを行っている市町村数：77市町村 ・フードドライブに関する取組みを行っている市町村数：52市町村 ・家庭から排出される食品廃棄物に占める食品ロスの割合を調査したことがある市町村数：14市町村 ・食べ残しを減らそう県民運動～e-プロジェクト～協力店舗数：新規登録200店舗
	長野市		○	R8	家庭系食品ロス量 27.0g/人・日
	松本市	○			
	須坂市		○		
	駒ヶ根市		○		
	軽井沢町		○		
岐阜県	—	○		R12	食品ロス発生量：53,200トン 食品ロスの削減に取り組む県民の割合：100%
	高山市		○		
	関市		○		
静岡県	—		○		
	静岡市		○	—	—
	浜松市		○		
	富士宮市	○			
	富士市		○		
	藤枝市		○	R12	家庭から出る食品ロス量：903トン
	森町		○	—	—
愛知県	—		○	R8	食品ロス量：433千トン 食品ロス問題を認知して削減に取り組む消費者の割合：85.0%
	豊田市		○	—	—
三重県	—		○		
	津市		○		
	四日市市		○		
	伊勢市		○		—
	名張市		○		

都道府県名	市区町村名	計画の策定状況			
		策定状況		指標	
		単独計画を策定	他の計画に位置付けて策定	目標年度	目標項目・目標値
滋賀県	—	○		R7	家庭系食品ロス年間発生量:2.5万トン 事業系食品ロス年間発生量:11,730トン 食品ロス問題の認知度:90% 食品ロス削減の取組を実践している消費者の割合:80% 食品ロス削減の取組を実践している事業者の割合: 「三方よしフードエコ推奨店」登録店舗数300店舗 フードバンク認知度:80%
	近江八幡市	○		R13	本市の食品ロス量:1350t 令和元年度比1人1日あたりの食品ロス量15g削減
	甲良町		○		
京都府	—	○			
	京都市		○	R12	食品ロス量:4.6万トン 市民1人1日当たり:87グラム
大阪府	—	○			
	大阪市		○	R7	平成12年度比で半減 家庭系食品ロス 6万t→3万t 事業系食品ロス 18万t→9万t
	堺市		○	R7	食品ロス量:24,200t
	豊中市		○	9	食品ロス量1人1日当たり量108.8g/人・日(必達)、94.7g(高位目標)
	吹田市		○	R10	食品ロス発生量:10.2千t うち家庭系:6.2千t うち事業系:4.0千t 平成12年度比:50%減
	茨木市		○	R7	家庭系食品ロス量:4,226t(基準年度(R2年度)から13%削減)※事業系においても同様の削減割合を努力目標とする。 食品ロス削減(2項目以上)に取り組む市民の割合:家庭での取組90%、外食時での取組70%
	摂津市		○		
	東大阪市	○		R12	食品ロス量:22千トン 食品ロス削減の取り組みを行う人の割合:90.0%以上
	阪南市		○		
兵庫県	—		○		
	神戸市		○		
	姫路市		○	R14	未開封・未利用食品の割合をR3年度比で25%削減
	尼崎市		○	R12	食品ロス量:24%(19g/人・日)削減
	西宮市		○		
	三田市		○		
奈良県	—	○			
	生駒市		○		
	大淀町		○		
和歌山県	—		○	R7	家庭から排出される食品廃棄物に占める食品ロスの割合の調査を実施したことがある市町村数:10市町村
鳥取県	—		○		—
	米子市		○		
島根県	—		○		
岡山県	—		○	R7	家庭系食品ロス量:33千トン、事業系食品ロス量:86千トン 食品ロス削減に取り組む消費者の割合:80%以上
	岡山市		○	R7	食品ロスの削減・27,512t/年
	笠岡市		○	R9	R4年度(2022年度)見込値の49.0g/人・日からR9年度(2027年度)に31.8g/人・日(R4年度推計値比35%削減)

都道府県名	市区町村名	計画の策定状況			
		策定状況		指標	
		単独計画を策定	他の計画に位置付けて策定	目標年度	目標項目・目標値
広島県	広島市		○		
山口県	—		○	R12	家庭系食品ロス量：2.6万トン 事業系食品ロス量：3.3万トン
	宇部市		○	13	家庭系食品ロス量・約2,000t、事業系食品ロス量・約1800t
	山口市		○		
	防府市		○	R8 R13	家庭系食品ロス量：730t以下 家庭系食品ロス量：680t以下
	長門市		○		
徳島県	—		○		
	阿南市		○		
	石井町		○		
香川県	—	○			
	高松市	○			
愛媛県	—	○		R7	R2年度比で食品ロス量の10%削減（5.1万トンから4.6万トン）
	松山市	○			
	宇和島市	○		R8	食品ロス発生量（家庭系、事業系）：2,150t 家庭系食品ロス発生量：1,155t 事業系食品ロス発生量：995t 市の災害備蓄食料の活用率：100%から継続 食品ロス削減に取り組む市民の割合：80% 生ごみ処理機等設置費補助金申請者数：基準年（2020年）同等以上継続
	八幡浜市		○		
	新居浜市	○		2030	2017年度比で家庭系食品ロス量の22%削減（2,086トンから1,627トンへ削減）
	西条市		○		
	大洲市		○		
	西予市		○		
高知県	—	○			
福岡県	—	○		R8	食品ロス量：20.5万トン 食品ロス削減に取り組む人の割合：70%
	北九州市		○	R12	・食品ロス量：2000年度比で半減（24,876t以下） ・食品ロス削減に取り組む人の割合：80%以上
	福岡市		○		
	筑後市		○		
佐賀県	—		○	R7	・食品ロスを意識して食品ロスの削減に取り組む人の割合：80% ・家庭から排出される県民1人1日あたりの食品ロス量（推計値）：減らす ・九州食べきり協力店・応援店登録数：増やす ・市町における食品ロス削減推進計画策定率：100%
長崎県	—	○			
熊本県	—	○			
	熊本市		○	R12	H12の食品ロス発生量（57,326t）から半減
	八代市		○	R9	家庭系食品ロス発生量：2,032t以下 食品ロス削減に取り組む人の割合：90%以上
大分県	—	○		R7	県内の食品ロス量を2030年度に2000年度比で半減 2025（R7）：47,405t 2030（R12）：43,873t
	大分市	○			
宮崎県	—		○	R12	食品ロス（家庭系） 17,700t 食品ロス（事業系） 23,000t
鹿児島県	—		○		
	日置市		○		
沖縄県	—	○			